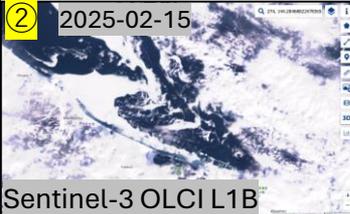


2025年2月17日

# YACかわら版 550

センチネル 3 SLSTR



2025-02-15

Sentinel-3 OLCI L1B

センチネル3 データでは雲と流氷の区別が付きません

網走 「流氷初日」を発表  
観測開始以来 最も遅い

網走地方気象台  
午前10時20分 流氷初日を発表

<https://www3.nhk.or.jp/sapporo-news/20250215/7000073430.html>

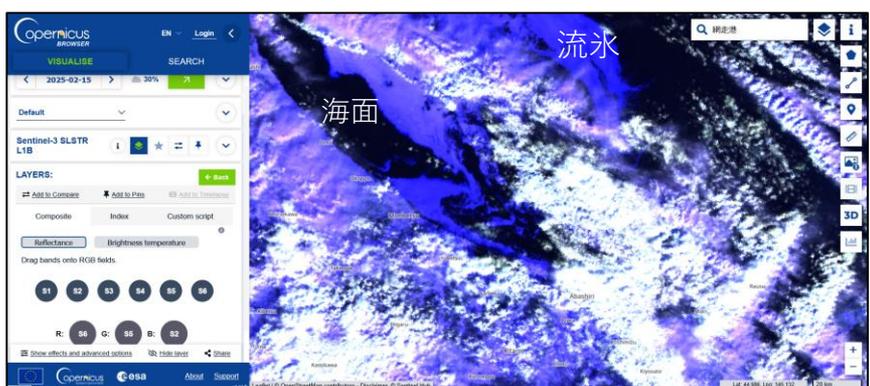
流氷は網走港の沖合20キロ付近にあるとみられていて、NHKが網走市に設置しているカメラの映像でも、海上に白い帯が確認できました。気象台によりますと、ことしは北寄りの風が吹く冬型の気圧配置が長続きしなかったことから流氷の南下が遅れていたということです。

網走地方気象台は、2月15日に「網走で、2月15日に流氷初日となりました」という網走・紋別地方海氷情報第1号を発表しました。

[https://www.data.jma.go.jp/abashiri/shosai/seaiice\\_report/seaiice\\_report2025-1.pdf](https://www.data.jma.go.jp/abashiri/shosai/seaiice_report/seaiice_report2025-1.pdf)

平年より24日遅く、昨年より27日遅い、流氷初日を観測しました。これは、1946年の統計開始以来、最も遅い流氷日だったそうです。

流氷接岸の様子を衛星データで確認しようとしても、センチネル3データだけのようです。センチネル3は「OLCI L」の他に、海面・陸地表面温度放射計(SLSTR)というセンサーも搭載しています。(空間分解能は熱赤外線では1km、他は500m)コペルニクスブラウザの色合成のレイヤーのCustom(自作)を使ってみました。



⑨海岸線が判別できないので、データをダウンロードしてEISEIで読み込み海岸線を描く →①

①②を表示

②センチネル3 SLSTR L1Bを✓

⑤F2 Brightness Temperature

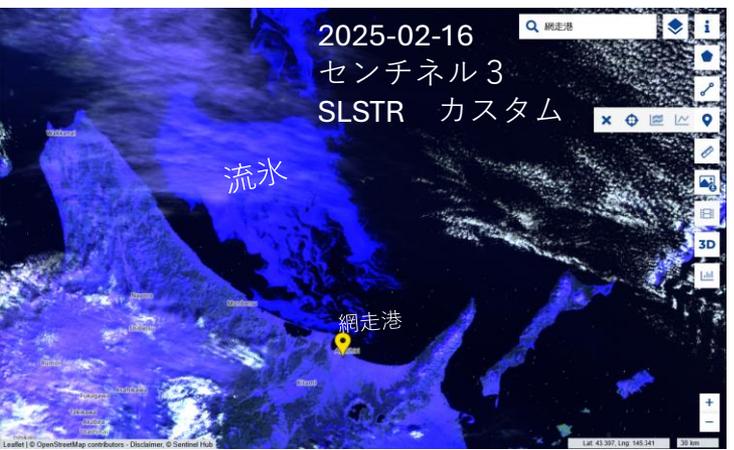
③ 緑 タップ

④ 2025-02-15 設定

⑥ Custom タップ

⑦ S2→B  
S5→G  
S6→R

⑧ 元に戻る



センチネル3は2基で運用されていて、ほぼ毎日更新されます。流氷観測でも活用できます。